

八重山海域における主要沿岸性魚類の漁獲状況Ⅲ (八重山海域資源管理型漁業推進調査)

秋田雄一*, 太田 格, 海老沢明彦

Current Status of Coral Reef Fish Fisheries in the Yaeyama Islands III

Yuichi AKITA*, Itaru OHTA, Akihiko EBISAWA

八重山漁協と泊魚市において、2008～2010年に八重山海域で漁獲された沿岸性魚類の体長測定および種構成を調査し、その結果から八重山漁協で水揚げされた沿岸性魚類19科188種について種別漁獲量、漁獲尾数、生産額を推定した。漁獲量が多かった上位5種は、ナンヨウブダイ、イソフエフキ、スジアラ、ハマフエフキ、アイゴで、生産額が最も大きかったのはスジアラであった。主要な漁獲対象種のうち、漁獲量が増加または安定状態にあると考えられるものは、ナンヨウブダイ、ヒブダイなど10種で、他の種は減少傾向にあった。

1

八重山海域は、県内の沿岸性魚類の漁獲量の約3割を占める重要な海域で(太田, 未発表資料), 特にハタ類やブダイ類の水揚げ量は県内漁獲量の多くを占める。しかし、その資源量はこの20年余りで半減しているとされ(太田ほか, 2007a), 資源の回復に向けた対策が急務となっている。資源の効率的な管理には、まずその資源量の把握が必要である。八重山海域では、19科188種と非常に多様な沿岸性魚類を漁獲しているが(太田, 2008), それらは複数種をまとめて一つのセリ名称とし、記録されているものが多い。例えば、マハタ属のヒレグロハタ、ヒトミハタ、シロブチハタなどは、セリ名「はやー」としてまとめられており、重要な大型種であるナンヨウブダイ、カンムリブダイおよびヒブダイを除いた多くのブダイ科魚類は、セリ名「ぶだい」としてまとめられているため、漁協のセリ帳データのみからでは種ごとの漁獲量が分からない。しかし、これらの種はそれぞれ成長や成熟の特性が異なることが示唆されており(海老沢, 1996, 1997; 太田, 未発表データ), 種ごとの資源状態の把握が必要であるため、当センターでは2005年からセリ市場で調査した各セリ名称の集群を構成する種の割合や、それらの体長頻度、体長・体重関係などを用い、セリ名称ごとの漁獲量を種ごとの漁獲量に割り振っている(太田, 2007)。本報において著者らは、八重山周辺海域で漁獲される沿岸性魚類について、種ごとの漁獲量、漁獲尾数と生産額を算出し、資源管理効果を評価する一つの指標を得ることを目的とした。

材料および方法

2008年1月～2010年12月まで、原則として週2回の市場調査を八重山漁協でおこなった。市場調査では、ハタ科、フエフキダイ科、フエダイ科、ブダイ科、アイゴ科、ヒメジ科、ベラ科、イサキ科、タイ科、イトウダイ科、イシダイ科を対象とした。なお、調査対象種は原則的に沿岸性魚類としたが、マチ類(深層性フエダイ)を対象とした一本釣りでも漁獲されるハナフエダイやマハタモドキ、ホウキハタ等は、沿岸性の種と同一のセリ名で扱われるため、それらの内訳を推定する必要性から調査対象とした。また前報では、アカハタモドキ、シマチビキ、リュウキュウヒメジ、スマリエビスが漁獲物として記録されていたが、本報の調査期間中には記録されなかったため集計から除外した。一方2008年からは、オオスジヒメジに酷似する未記載種をコスジヒメジと仮称して分けて記録を開始した。コスジヒメジは、オオスジヒメジに比べて体高が高く、背部の黒線の上に黄色域が広がっていることで識別可能で、かねてから別種であることが示唆されてきた(McCormick, 1995)。さらに、2010年からは、オカメブダイ(吉郷ほか, 2008)、アオブダイ属の1種(*Scarus flavipetralis*)、ヨコシマクロダイ属の1種(*Monotaxis heterodon*)の記録もおこなった。さらに、八重山から那覇に出荷される漁獲物のうち、イソフエフキ、オオアオノメアラ、オジロバラハタ、カンムリブダイ、キビレハタ、コクハンアラ、シロクラベラ、シロブチハタ、スジアラ、スミツキハタ、タテシマフエフキ、ナミハタ、ナンヨウブダイ、バラハタ、ヒトミハタ、ヒブダイ、ヒレグロハタ、マダラハタ、マトフエフキの20種については泊魚市での計測もおこなっ

*Email: akitaich@pref.okinawa.lg.jp

ているため、この計測データも解析に加えた。

漁獲物の体長は、測定板の上に1尾ずつ乗せ、尾部が二又している種については尾叉長 (FL : folk length) を、尾部が団扇形または截形の種については全長 (TL : total length) を1 cm 単位 (mm 以下切り捨て) で計測した。市場調査では、基本的に調査対象種全個体を計測したが、漁獲物が多く計測しきれない場合は各群を代表する体長組成、魚種構成比が把握できるよう努めた。

種ごとの漁獲量を推定する方法は太田 (2007) に従った。具体的には、まず各セリ名称に含まれる種ごとの体長組成を得て、体長頻度分布を求めた。これに、各魚種の体長-体重関係 (太田ほか, 2007b) を当てはめ、体長頻度ごとの重量割合に変換して合計し、そのセリ名称に含まれた各種の重量割合を求めた。次にその重量割合を八重山漁協および県漁連から提供を受けて作成しているセリ名称別統計の漁獲量 (水産海洋研究センター未発表データ) に割り当て、種別漁獲量とした。さらにその重量を体長頻度ごとの重量割合をかけて体長頻度ごとの重量に分解し、再び体長-体重関係で割って推定漁獲尾数を算出した。また、体長-体重関係と体長-価格関係 (太田, 未発表), から各体長時の個体あたり価格を求めて体長頻度に掛け、その和を種ごとの推定生産額とした。

結果と考察

1) 2008-2010 年の漁獲状況

2008年1月4日から2010年12月22日までに八重山漁協では、計301回、泊魚市では336回の市場調査をおこなった。その結果、沿岸性魚類188種について種別漁獲量、漁獲尾数、生産額を推定し、表1にまとめた。2008-2010年の3年間の平均漁獲量が多かった上位5種は、ナンヨウブダイ、イソフエフキ、スジアラ、ハマフエフキ、アイゴであった。一方、生産額ではスジアラが1位となり、ナンヨウブダイ、イソフエフキ、ナミハタ、アイゴが続いた。八重山海域における2005-2007年の沿岸性魚類の漁獲情報 (太田, 2008) と比較すると、漁獲量が年間1,000 kg以上の種のうち漁獲量が増加もしくは安定状態にあると考えられるのは、ナンヨウブダイ、ヒブダイ、スジブダイ、イチモンジブダイ、ハマフエフキ、オジロバラハタ、ヒレグロハタ、オキフエダイ、ゴマアイゴ、ネズミフグの10種で、他の種は減少傾向にあった。

2) 種別漁獲情報の問題点

本報で報告した種ごとの漁獲統計は、基本的に八重山漁協での漁獲物の調査データをもとに、各セリ名称に対する種構成を割り振ったものであるが、前述の20種については泊魚市での計測データも加えてある。これは、八重山で計測したデータと泊魚市で計測したデータでは、体長組成の異なる種が多く見られ、八重山のデータのみから各統計値を推定した場合、その値を過大もしくは過小評価する可能性があるためである。なかでも大型ハタ類、大型ブダイ類の那覇扱いが増加傾向にあり、その要因として、近年八重山漁協でのセリ単

価が低迷 (沖縄県水産海洋研究センター石垣支所未発表データ) していることが考えられる。また、本報では大型ブダイ類に含まれるキツネブダイとイロブダイについては八重山のみで計測データを用いたが、これらの統計上の漁獲量は減少傾向にある (秋田ほか, 2011)。しかし、前述の大型ブダイ類のように泊魚市に大型の漁獲物が出荷される傾向がある場合は、これらの種についても漁獲量を過小評価している可能性があるため、今後は泊魚市でもこれらの調査をする必要があると考えられる。

3) 新たに記録された種について

2008年からの調査では、前報で報告のなかったオカメブダイや *Scarus flavipetralis*, *Monotaxis heterodon* が記録された。これらの種は、漁獲量が極めて少ないため、以前の調査では単に見過ごされてきただけである可能性が高い。また、Fish Base (<http://www.fishbase.org/search.php>) によるとこれらの分布の中心は、フィリピン、インドネシアなどの南シナ海にあるとされていることから、八重山で記録されたこれらは、偶発的な分布にすぎないのかもしれない。しかしながら、近年の温暖化によって、今後これらの種が分布を拡大したり、現在普通に見られている種が減少したりして、八重山に分布する魚類の種構成が変化した場合、本調査を継続することでその傾向を追うことができるのではないだろうか。

文献

- 秋田雄一, 太田 格, 海老沢明彦, 2011: 八重山海域産主要沿岸性魚類の体長組成. 平成22年度沖縄県水産海洋研究センター事業報告書 72, 25-40.
- 海老沢明彦, 1996: ブダイ類の資源生態調査 (水産生物生態調査). 平成6年度沖縄県水産試験場事業報告書, 56, 25-33.
- 海老沢明彦, 1997: ブダイ類の資源生態調査. 平成7年度沖縄県水産試験場事業報告書 57, 65-70.
- 海老沢明彦, 2005: 八重山海域におけるスジアラ等潜水器漁業主要漁獲対象種の資源動向 (資源管理型漁業推進調査). 平成15年度沖縄県水産試験場事業報告書 65, 102-132.
- McCormick MI, 1995: Fish feeding on mobile benthic invertebrates: influence of spatial variability in habitat associations. *Mar. Biol.* 121, 627-637.
- 太田 格, 工藤利洋, 海老沢明彦, 2007a: 八重山海域の沿岸性魚類資源の現状. 平成17年度沖縄県水産試験場事業報告書 67, 165-175.
- 太田 格, 工藤利洋, 山本以智人, 2007b: 主要沿岸性魚類の体長-体重関係式 (八重山海域資源管理型漁業推進調査). 平成18年度沖縄県水産海洋研究センター事業報告書 68, 184-188.
- 太田 格, 2007: 八重山海域における主要沿岸性魚類の漁獲状況 (八重山海域資源管理型漁業推進調査) 平成18年度沖縄県水産海洋研究センター事業報告書 68, 189-196.
- 太田 格, 2008: 八重山海域における主要沿岸性魚類の漁獲状況II (八重山海域資源管理型漁業推進調査) 平成19年

度沖縄県水産海洋研究センター事業報告書 69, 95-102.
吉郷英範, 関根正人, 吉野哲夫, 2008 : 八重山諸島から採集
された日本初記録のオカメブダイ (新称). 日本生物地理学
会会報 63, 97-102.

表1. 八重山海域の沿岸性魚類種別推定漁獲統計値 (2008-2010年). 漁獲量上位の科より掲載. 種名の前に*のあるものは泊魚市計測のデータを加えて解析.

種	学名	推定漁獲量				推定生産額 ¹⁾				推定漁獲尾数						
		2008 (kg)	2009 (kg)	2010 (kg)	*1)平均(kg)	科内 成比(%)	科内順 位	総合順 位	構成比(%)	2008 (尾)	2009 (尾)	2010 (尾)	平均(尾)			
Scaridae																
フダイ科																
*ナンヨウフダイ	<i>Chlorurus microrhynchus</i>	26,162	25,969	26,813	26,315	40.9	1	1	9.7	1,763	2	8	19,475	19,652	19,681	19,603
*キツネフエフキ	<i>Hippocarurus longiceps</i>	6,866	6,693	6,360	6,640	10.3	2	8	2.4	478	13	2	6,145	6,045	5,876	6,022
*ヒゴフダイ	<i>Scarus globban</i>	5,100	5,869	5,647	5,539	8.6	3	12	2.0	417	15	2	5,808	6,663	5,995	6,155
*スシジフダイ	<i>Scarus rivulatus</i>	3,833	3,958	6,519	5,437	8.4	4	5	1.4	379	17	2	7,144	10,668	12,107	9,973
*イサモンジフダイ	<i>Scarus forsteni</i>	3,350	3,569	4,529	3,816	5.9	5	19	1.4	242	25	1	5,930	6,339	8,492	6,920
*イロフダイ	<i>Cetoscarus bicolor</i>	4,417	3,929	2,606	3,651	5.7	6	21	1.3	261	21	1	3,060	3,048	1,872	2,660
*カガフダイ	<i>Scarus rubrivittatus</i>	3,845	3,255	3,595	3,565	5.5	7	22	1.3	198	30	1	2,679	2,219	2,454	2,450
*ニシキフダイ	<i>Scarus prasiognathos</i>	2,361	2,797	1,785	2,314	3.6	8	33	0.9	159	38	1	2,287	2,651	1,529	2,156
*カンムリアフダイ	<i>Balometopon muricatum</i>	1,238	2,021	1,794	1,684	2.6	9	45	0.6	123	43	1	667	1,048	884	866
ハダフダイ	<i>Chlorurus sordidus</i>	713	1,081	658	817	1.3	10	57	0.3	44	68	0	1,802	2,641	1,723	2,055
ヒメフダイ	<i>Scarus oviceps</i>	762	392	967	707	1.1	11	64	0.3	50	61	0	1,528	791	2,153	1,491
カワフダイ	<i>Scarus dimidiatus</i>	625	726	676	675	1.0	12	68	0.2	44	67	0	1,531	1,800	1,735	1,689
アミメフダイ	<i>Scarus frenatus</i>	561	610	757	643	1.0	13	71	0.2	43	70	0	723	778	1,076	859
ツキノフダイ	<i>Scarus festinus</i>	370	626	785	594	0.9	14	72	0.2	35	75	0	561	983	1,187	911
ブチフダイ	<i>Scarus niger</i>	418	526	780	575	0.9	15	75	0.2	32	77	0	862	1,099	1,779	1,247
オビフダイ	<i>Scarus schlegelii</i>	308	497	430	412	0.6	16	84	0.2	22	90	0	714	1,112	1,027	951
*オニハフダイ	<i>Chlorurus frontalis</i>	188	558	438	395	0.6	17	87	0.1	24	87	0	197	405	431	345
オオモンハフダイ	<i>Chlorurus bonersi</i>	144	227	255	209	0.3	18	102	0.1	12	101	0	347	546	589	494
キビレフダイ	<i>Scarus bipselepterus</i>	322	161	95	193	0.3	19	107	0.1	9	110	0	780	411	251	481
タイウンフダイ	<i>Calotomus carolinus</i>	40	42	66	49	0.1	20	128	0.0	2	134	0	76	80	124	93
コブフダイ	<i>Chlorurus oedema</i>	33	38	34	35	0.1	21	135	0.0	1	139	0	18	24	19	20
シジュウカラ	<i>Chlorurus japonensis</i>	54	4	46	35	0.1	22	136	0.0	2	133	0	82	4	82	56
カメレオンフダイ	<i>Scarus chamelecon</i>	11	14	24	16	0.0	23	153	0.0	1	150	0	23	40	64	42
アカブダイ	<i>Scarus xanthopleura</i>	16	16	17	17	0.0	24	154	0.0	1	143	0	8	8	13	10
レモンフダイ	<i>Scarus quoyi</i>	11	10	20	14	0.0	25	155	0.0	1	149	0	28	27	49	35
オウムフダイ	<i>Scarus psittacus</i>	16	3	7	12	0.0	26	159	0.0	1	153	0	44	9	44	32
オカメフダイ	* <i>Chlorurus bleekeri</i>															
ダイダイフダイ	<i>Scarus globiceps</i>	9	1	3	4	0.0	27	173	0.0	0	161	0	16	4	6	9
シロビフダイ	<i>Scarus spinus</i>	2	3	2	2	0.0	28	179	0.0	0	168	0	4	12	6	7
アオブダイ属の1種	* <i>Scarus flavipectoralis</i>															
Lethrinidae																
フエフキフダイ科																
*イソフエフキ	<i>Lethrinus atkinsoni</i>	18,116	19,576	17,188	18,294	34.1	1	2	6.7	1,558	3	6	54,530	59,460	51,112	55,034
*ハマフエフキ	<i>Lethrinus nebulosus</i>	10,973	16,844	13,967	13,928	25.9	2	4	5.1	928	6	4	10,862	17,632	15,035	14,510
キツネフエフキ	<i>Lethrinus olivaceus</i>	4,701	4,085	3,681	4,156	7.7	3	17	1.5	235	28	1	1,515	1,951	1,889	1,718
*ササミフダイ	<i>Gymnocranius grandoculis</i>	4,481	3,347	1,381	3,070	5.7	4	26	1.1	302	18	1	3,313	2,762	959	2,344
ムネアカクチビ	<i>Lethrinus xanthochilus</i>	3,410	2,473	2,023	2,635	4.9	5	30	1.0	172	35	1	1,540	1,268	1,321	1,376
ヨロシマクチビ	<i>Monotaxis grandoculis</i>	1,781	2,433	2,564	2,259	4.2	6	35	0.8	176	34	1	1,669	2,405	2,436	2,170
*シロフダイ	<i>Gymnocranius omanus</i>	1,749	2,191	2,163	2,034	3.8	7	37	0.7	163	36	1	1,763	2,092	2,001	1,952
*カタシマフエフキ	<i>Lethrinus obsoletus</i>	1,675	2,068	1,709	1,824	3.4	8	41	0.7	106	47	0	4,556	5,424	4,494	4,825
ホアカクチビ	<i>Lethrinus rubrioperculatus</i>	1,293	1,623	1,158	1,351	2.5	9	47	0.5	65	53	0	2,031	2,619	1,712	2,121
*マトフエフキ	<i>Lethrinus harak</i>	601	1,089	780	823	1.5	10	56	0.3	47	66	0	1,717	3,006	2,349	2,357
ミンサーフエフキ	<i>Lethrinus ravus</i>	895	885	540	773	1.4	11	60	0.3	36	73	0	2,363	2,522	1,417	2,101
ハナフエフキ	<i>Lethrinus ornatus</i>	575	773	427	591	1.1	12	73	0.2	37	72	0	2,495	2,923	1,671	2,363
*ゴマメイチ	* <i>Gymnocranius</i> sp.2	289	625	386	434	0.8	13	81	0.2	34	76	0	255	615	423	431

*1 推定生産額は体長一価関係式²⁾から算出.
 *2 2008-2010年の調査期間中に漁獲された体長範囲.
 *3 最大体長は調査期間中に漁獲された各種の最大体長. その50%は成熟体長のおおよその目安となり, それ未満の漁獲割合を種ごとに示す.
 *4 平均は2008-2010年の平均値. 漁獲量, 生産額, 漁獲尾数, 50%最大体長未満の漁獲割合でも同様. 調査対象外でデータがない年は空白, 1未満は0とした.
 *5 2008年に和名が提唱された(吉郷ら, 2008). 2010年より記録開始.
 *6 和名なし. Fish base(<http://www.fishbase.org/>)により同定.
 *7 仮称. メイチダイ属の1種. シロダイに似るが背鰭, 臀鰭縁辺が白くならず, 体側面に黒い小斑点が散在する. 側線上方鱗数6, 下顎側部の歯は円錐状.

八重山海域における主要沿岸性魚類の漁獲状況

表1. 続き1

種	学名	推定漁獲量				推定生産額*				推定漁獲尾数				
		2008 (kg)	2009 (kg)	2010 (kg)	*1:平均(kg)	科内構成比 (%)	科内順位	総合順位	平均(万円)	構成比 (%)	2008 (尾)	2009 (尾)	2010 (尾)	平均(尾)
シモフリエフキ	<i>Lethrinus lentjan</i>	243	362	370	325	0.6	14	94	0.1	82	402	1,069	605	692
オオフリエフキ	<i>Lethrinus microdon</i>	120	16	446	194	0.4	15	106	0.1	9	91	26	131	83
ナガメイチ	<i>Gymnocebus microdon</i>	206	184	184	191	0.4	16	108	0.1	15	245	195	225	222
アミフリエフキ	<i>Lethrinus semicinctus</i>	101	138	221	153	0.3	17	112	0.1	5	488	574	1,017	693
*ヨロシマフエフキ	<i>Lethrinus amboinensis</i>	154	84	202	147	0.3	18	114	0.1	10	110	50	340	167
メイチダイ	<i>Gymnocebus griseus</i>	222	125	44	130	0.2	19	118	0.0	10	320	169	86	192
タマメイチ	<i>Gymnocebus sp.</i>	159	122	90	124	0.2	20	119	0.0	10	150	133	81	121
アマクシヂ	<i>Lethrinus erythrocephalus</i>	127	122	67	105	0.2	21	122	0.0	7	68	34	23	41
ノコギリダイ	<i>Gnathodentex aureolineatus</i>	78	78	0	52	0.1	22	127	0.0	1	356	356	0	237
*オナガメイチダイ	<i>Gymnocebus elongatus</i>	26	22	58	35	0.1	23	134	0.0	3	42	46	116	68
ヨロシマクロダイ属の1種	* <i>Monotaxis heterodon</i>				46	0.1	24	138	0.0	2	13	4	12	9
アマミフエフキ	<i>Lethrinus miniatus</i>	26	12	62	33	0.1	24	138	0.0	2	135	0	10	8
キエキマフエフキ	<i>Lethrinus reticulatus</i>	4	4	48	19	0.0	25	149	0.0	1	146	0	8	59
ハタ科	Serranidae													
*スズアヲ	<i>Plectropomus leopardus</i>	18,021	12,685	12,097	14,267	25.3	1	3	5.2	2,498	12,749	9,006	7,585	9,780
*ナミハタ	<i>Epinephelus ongus</i>	11,763	10,520	9,082	10,455	18.5	2	6	3.8	1,525	33,137	30,332	26,142	29,870
*マダラハタ	<i>Epinephelus polyphekadion</i>	6,167	5,645	5,227	5,680	10.1	3	11	2.1	661	5,797	5,412	4,514	5,241
*オジロバラハタ	<i>Variola albigarginata</i>	4,476	3,541	4,609	4,209	7.5	4	16	1.5	671	9,883	8,486	10,800	9,723
*バラハタ	<i>Variola louti</i>	4,074	3,332	3,105	3,504	6.2	5	23	1.3	671	3,475	2,854	2,481	2,937
*コクハシラ	<i>Plectropomus laevis</i>	2,526	2,152	2,157	2,279	4.0	6	34	0.8	358	1,356	927	836	1,040
*ヒレゴロハタ	<i>Epinephelus howlandi</i>	2,068	2,129	2,057	2,085	3.7	7	36	0.7	266	2,917	2,732	2,518	2,722
*ヒトミハタ	<i>Epinephelus taurina</i>	2,005	1,942	1,826	1,924	3.4	8	38	0.7	241	2,588	2,464	2,197	2,416
カンモンハタ	<i>Epinephelus merri</i>	1,721	2,058	1,712	1,830	3.2	9	40	0.7	255	8,761	10,088	9,597	9,482
ツチホセリ	<i>Epinephelus maculatus</i>	1,095	1,067	1,286	1,150	2.0	10	50	0.4	145	1,949	1,951	2,012	1,971
ユカタハタ	<i>Epinephelus cyanopodus</i>	1,295	920	611	920	1.7	11	52	0.3	118	1,136	777	426	780
アオノメハタ	<i>Cephalopholis miniata</i>	1,119	845	599	854	1.5	12	54	0.3	115	45	2,844	1,911	2,600
マハタモドキ	<i>Cephalopholis argus</i>	814	894	809	839	1.5	13	55	0.3	88	49	1,345	1,377	1,363
クロハタ	* <i>Epinephelus octofasciatus</i>	1,229	460	501	730	1.3	14	62	0.3	83	400	218	171	263
キビレハタ	<i>Aethaloperca rogaa</i>	712	662	807	727	1.3	15	63	0.3	56	974	950	874	933
ヤイトハタ	<i>Epinephelus macrospilos</i>	814	555	712	694	1.2	16	66	0.3	83	1,062	686	920	889
*スミツキハタ	<i>Epinephelus malabaricus</i>	389	313	1,275	659	1.2	17	69	0.2	53	88	101	388	193
*ハクサンハタ	<i>Epinephelus melanostigma</i>	497	412	426	445	0.8	18	80	0.2	59	811	309	252	457
コクハシラ	<i>Epinephelus caeruleopunctatus</i>	801	234	256	430	0.8	19	82	0.2	47	65	811	309	252
マハタ	<i>Cephalopholis sexmaculata</i>	424	376	404	401	0.7	20	86	0.1	50	812	519	637	656
アオアオノメアヲ	* <i>Epinephelus septemfasciatus</i>	122	534	509	388	0.7	21	88	0.1	0	29	61	122	71
アカハタ	<i>Plectropomus areolatus</i>	199	583	379	387	0.7	22	89	0.1	61	122	362	190	225
アサハタ	<i>Epinephelus fasciatus</i>	353	359	352	355	0.6	23	91	0.1	49	63	1,389	1,414	1,406
タラシジハタ	<i>Cephalopholis sonnerati</i>	402	161	143	236	0.4	24	99	0.1	25	405	264	169	279
ホウキハタ	<i>Gracila albomarginata</i>	132	220	250	201	0.4	25	104	0.1	14	97	232	368	400
オホモンハタ	* <i>Epinephelus morhua</i>	280	168	87	178	0.3	26	109	0.1	22	91	316	99	158
アズキハタ	* <i>Epinephelus areolatus</i>	208	117	76	134	0.2	27	117	0.0	13	367	145	170	228
ホシセキハタ	* <i>Epinephelus radiatus</i>	241	117	0	119	0.2	28	120	0.0	2	116	40	0	52
オホモンハタ	<i>Aoppperodon leucogrammicus</i>	135	143	71	116	0.2	29	121	0.0	7	156	160	117	144
ホシセキハタ	<i>Epinephelus corallicola</i>	58	80	9	49	0.1	30	129	0.0	6	66	200	17	94
オホセキハタモドキ	* <i>Epinephelus miliaris</i>	36	43	23	34	0.1	31	137	0.0	4	36	56	21	38
オラサハタ	* <i>Chromiileptes altivelis</i>	47	47	0	31	0.1	32	139	0.0	0	43	43	0	28
チヤイロモロハタ	* <i>Epinephelus chlorostigma</i>	9	9	74	31	0.1	33	140	0.0	0	3	3	63	23
チヤイロモロハタ	<i>Epinephelus coioides</i>	7	61	13	27	0.0	34	142	0.0	2	16	89	18	41

*8 和名なし、ヨロシマクロダイに似るが、鱭の赤味が強く顔が尖る。
 *9 マチ類などと混獲される深層性種と考えられるが、沿岸性種と同じセリ名称として扱われるので掲載した。
 *10 調査データがないが、セリ名称「くぐあみーはい(オラサハタを指す)」の漁獲統計値をあてた。

表1. 続き2

種	学名	推定漁獲量				推定生産額*				推定漁獲尾数						
		2008 (kg)	2009 (kg)	2010 (kg)	*年平均(kg)	PPY構成比(%)	科内順位	総合順位	構成比(%)	平均(万円)	総合順位	構成比(%)	2008 (尾)	2009 (尾)	2010 (尾)	平均(尾)
シマハタ	<i>Cephalopholis iganashiensis</i>	8	49	0	19	0.0	35	150	0.0	2	129	0.0	12	78	0	30
ニジハタ	<i>Cephalopholis urodeta</i>	7	1	45	18	0.0	36	151	0.0	0	155	0.0	48	6	376	144
ハナハタ	<i>Cephalopholis aurantia</i>	8	19	10	12	0.0	37	158	0.0	2	130	0.0	23	49	5	25
ヤマブキハタ	<i>Saloptia powelli</i>	7	13	6	9	0.0	38	161	0.0	1	142	0.0	8	9	7	8
モウロハタ	<i>Epinephelus quoyanus</i>	12	12	0	8	0.0	39	162	0.0	1	145	0.0	21	21	0	14
シモフリハタ	<i>Epinephelus rivulatus</i>	8	8	0	6	0.0	40	168	0.0	0	173	0.0	15	15	0	10
イシガキハタ	<i>Epinephelus hexagonatus</i>	1	1	11	4	0.0	41	172	0.0	0	154	0.0	8	8	91	36
フエダイ科	Lutjanidae															
ハナフエダイ	<i>Pristigomolides argyrogrammicus</i>	7, 302	8, 545	8, 215	8, 021	35.2	1	7	2.9	887	7	3.7	22, 860	26, 960	28, 913	26, 245
ヒメフエダイ	<i>Lutjanus gibbus</i>	6, 729	4, 910	4, 813	5, 484	24.1	2	13	2.0	730	8	3.1	13, 995	11, 316	13, 085	12, 799
アオチビキ	<i>Aprion virescens</i>	2, 773	2, 921	2, 049	2, 581	11.3	3	31	0.9	161	37	0.7	1, 199	1, 035	739	991
ニセクロソフエダイ	<i>Lutjanus fulviflamma</i>	2, 054	2, 350	1, 065	1, 823	8.0	4	42	0.7	146	40	0.6	6, 249	7, 186	3, 317	5, 584
アミメフエダイ	<i>Lutjanus decussatus</i>	1, 825	1, 847	1, 558	1, 743	7.7	5	44	0.6	102	46	0.4	5, 804	5, 772	4, 892	5, 490
オキフエダイ	<i>Lutjanus fulvus</i>	1, 323	1, 285	1, 277	1, 295	5.7	6	48	0.5	77	52	0.3	4, 514	4, 185	4, 703	4, 467
ヨスジフエダイ	<i>Lutjanus kasmira</i>	768	1, 225	383	792	3.5	7	59	0.3	48	64	0.2	3, 142	4, 716	1, 513	3, 124
マダラタルミ	<i>Macolor niger</i>	325	368	280	325	1.4	8	95	0.1	16	94	0.1	177	154	195	175
オオグチイシチビキ	<i>Aphareus rutilans</i>	2	430	173	202	0.9	9	103	0.1	10	107	0.0	5	306	123	145
キユウセンフエダイ	<i>Lutjanus bouton</i>	112	179	164	152	0.7	10	113	0.1	11	103	0.0	290	500	427	406
ナムフエダイ	<i>Lutjanus rivulatus</i>	165	138	120	141	0.6	11	115	0.1	8	114	0.0	44	56	34	45
ホホスジタルミ	<i>Macolor macularis</i>	107	86	70	88	0.4	12	125	0.0	5	124	0.0	71	69	68	69
イトヒキフエダイ	<i>Symphorus nematophorus</i>	51	65	0	39	0.2	13	132	0.0	3	127	0.0	33	39	0	24
フエダイ	<i>Lutjanus stellatus</i>	56	10	10	25	0.1	14	143	0.0	0	167	0.0	21	5	6	10
センネンダイ	<i>Lutjanus sebae</i>	6	4	64	25	0.1	15	144	0.0	0	173	0.0	5	8	25	12
キビレフエダイ	<i>Lipochelus carmolabrum</i>	19	19	23	20	0.1	16	146	0.0	0	158	0.0	5	5	8	6
ロクセンフエダイ	<i>Lutjanus quinque-lineatus</i>	0	0	51	17	0.1	17	152	0.0	1	140	0.0	0	0	320	107
イシフエダイ	<i>Aphareus furca</i>	0	37	0	12	0.1	18	157	0.0	1	148	0.0	0	34	0	11
イレズミフエダイ	<i>Symphoricthys spilargyreus</i>	3	3	0	2	0.0	19	180	0.0	0	172	0.0	8	8	0	5
アゴ科	Siganidae															
アゴ	<i>Siganus fuscescens</i>	15, 976	14, 162	10, 185	13, 441	68.7	1	5	4.9	1, 192	5	5.0	58, 110	44, 348	34, 800	45, 753
ゴマアゴ	<i>Siganus guttatus</i>	4, 316	4, 497	4, 898	4, 570	23.4	2	15	1.7	244	24	1.0	4, 845	4, 124	4, 265	4, 411
ブチアゴ	<i>Siganus punctatus</i>	363	369	476	403	2.1	3	85	0.1	16	93	0.1	841	741	989	857
ヒメアゴ	<i>Siganus virgatus</i>	495	406	217	373	1.9	4	90	0.1	23	88	0.1	2, 969	2, 235	1, 054	2, 086
サンゴアゴ	<i>Siganus coralinus</i>	249	263	538	350	1.8	5	92	0.1	22	92	0.1	1, 200	1, 216	2, 196	1, 537
ハナアゴ	<i>Siganus argenteus</i>	204	330	506	347	1.8	6	93	0.1	16	95	0.1	679	1, 043	1, 516	1, 079
ムシクイアゴ	<i>Siganus vermiculatus</i>	57	57	0	38	0.2	7	133	0.0	0	173	0.0	40	40	0	26
マシクイアゴ	<i>Siganus puellus</i>	38	25	23	29	0.1	8	141	0.0	2	137	0.0	208	130	95	144
ヒメアゴ	<i>Siganus unimaculatus</i>	2	2	0	2	0.0	9	182	0.0	0	171	0.0	24	24	0	16
ヒメジ科	Mullidae															
コバンヒメジ	<i>Parupeneus indicus</i>	3, 807	4, 963	3, 632	4, 134	49.4	1	18	1.5	606	27	1.0	7, 534	8, 705	6, 733	7, 657
オオスジヒメジ	<i>Parupeneus barberinus</i>	4, 230	1, 909	1, 838	2, 659	31.8	2	29	1.0	154	39	0.6	8, 689	3, 498	3, 138	5, 108
コスジヒメジ	<i>Parupeneus sp.</i>	2, 006	2, 797	2, 402	2, 402	22.3	3	33	0.9	145	41	0.6	4, 076	5, 478	4, 777	4, 777
マルクチヒメジ	<i>Parupeneus cyclotomus</i>	789	733	923	815	9.7	4	58	0.3	44	69	0.2	1, 457	1, 313	1, 605	1, 458
アカヒメジ	<i>Mulloidichthys vanicolensis</i>	313	436	166	305	3.6	5	96	0.1	10	109	0.0	755	1, 281	327	788
ホウライヒメジ	<i>Parupeneus ciliatus</i>	255	297	121	224	2.7	6	100	0.1	13	100	0.1	558	703	289	517
ムツツキアカヒメジ	<i>Mulloidichthys flavolineatus</i>	284	101	281	222	2.6	7	101	0.1	5	121	0.0	770	317	863	650
フタスジヒメジ	<i>Parupeneus bifasciatus</i>	4	8	11	8	0.1	8	163	0.0	0	160	0.0	9	16	22	16
オシサン	<i>Parupeneus multifasciatus</i>	5	5	2	4	0.0	9	175	0.0	0	163	0.0	17	17	13	16
タカゴヒメジ	<i>Parupeneus heptacanthus</i>	2	1	0	1	0.0	10	183	0.0	5	4	0.0	5	4	0	3
ミナミヒメジ	<i>Upeneus vittatus</i>	0	0	3	1	0.0	11	184	0.0	0	170	0.0	0	0	10	3

*9 マチ類などと混獲される深層性種と考えられるが、給付性種と同じセリ名称として扱われるので掲載した。

*11 調査データがないが、セリ名称「だんばな一(セリ名称「だんばな一」の漁獲統計値を指す)」の漁獲統計値をあてた。

*12 仮称 オオスジヒメジに似るが、背鰭の黒線上面に黄色斑紋があり、体高が高い。

表1. 続き3

種	学名	推定漁獲量				推定生産額 ¹⁾				推定漁獲尾数			
		2008 (kg)	2009 (kg)	2010 (kg)	*1)平均(kg)	構成比 (%)	科内順位	総合順位	構成比 (%)	平均 (万円)	2008 (尾)	2009 (尾)	2010 (尾)
ハリセンボン科					11,871				1,025				
ネズミフダ	<i>Diodon hystrix</i>	6,472	6,376	7,013	6,620	55.8	1	9	2.4	511	12	2.1	6,030
ヒトヅラハリセンボン	<i>Diodon liturosus</i>	3,902	2,999	2,158	2,786	23.5	2	28	1.0	266	19	1.1	5,436
ハリセンボン	<i>Diodon holocanthus</i>	4,586	2,915	492	2,465	20.8	3	32	0.9	949	23	1.0	29,698
アジ科													
ヒレナガカンバチ	<i>Seriola rivoliana</i>	3,756	3,443	2,628	3,276	46.3	1	25	1.2	143	41	0.6	742
ロウニンアジ	<i>Caranx ignobilis</i>	869	695	1,319	961	13.6	2	51	0.4	30	79	0.1	132
オニヒラアジ	<i>Caranx papuensis</i>	852	384	722	653	9.2	3	70	0.2	26	84	0.1	612
ナンヨウカイワリ	<i>Carangoides orthogrammus</i>	1,137	226	381	581	8.2	4	74	0.2	36	74	0.2	621
カスマアジ	<i>Caranx melampygus</i>	551	777	386	571	8.1	5	76	0.2	25	85	0.1	323
キンカメアジ	<i>Caranx sexfasciatus</i>	199	256	797	417	5.9	6	83	0.2	7	118	0.0	285
コガネシマアジ	<i>Gnathodon speciosus</i>	112	504	122	246	3.5	7	98	0.1	11	102	0.0	222
ホシカイワリ	<i>Carangoides fulvoguttatus</i>	274	167	48	163	2.3	8	110	0.1	8	115	0.0	56
クロヒラアジ	<i>Carangoides ferdau</i>	63	154	199	139	2.0	9	116	0.1	11	104	0.0	157
インドカイワリ	<i>Carangoides plagiotaenia</i>	6	71	62	46	0.7	10	131	0.0	1	147	0.0	7
チンジョアジ	<i>Carangiichthys oblongus</i>	25	25	8	19	0.3	11	148	0.0	1	152	0.0	52
コガネアジ	<i>Carangoides baiaid</i>	7	7	0	5	0.1	12	170	0.0	0	159	0.0	6
インドホキアジ	<i>Uraspis uraspis</i>	4	4	0	3	0.0	13	178	0.0	0	173	0.0	7
メアジ	<i>Selar crumenophthalmus</i>	3	3	0	2	0.0	14	181	0.0	0	169	0.0	7
ニギギ科													
テングハギ	<i>Naso unicornis</i>	6,451	6,337	5,651	6,146	99.7	1	10	2.3	187	32	0.8	3,807
クロハギ	<i>Acanthurus xanopterus</i>	15	29	20	21	0.3	2	145	0.0	1	151	0.0	8
ベラ科													
*シロクラベラ	<i>Cheilodactylus schoenleini</i>	3,922	3,027	3,218	3,389	53.4	1	24	1.2	481	11	2.2	2,066
メジロベチノウオ	<i>Cheilinus undulatus</i>	3,192	2,620	2,694	2,835	44.7	2	27	1.0	220	29	0.9	873
クサビベラ	<i>Cheilodactylus anchorago</i>	69	77	103	83	1.3	3	126	0.0	3	126	0.0	127
ヒレクロベラ	<i>Bodianus toxozonus</i>	18	18	3	13	0.2	4	156	0.0	0	156	0.0	28
タキベラ	<i>Bodianus perditio</i>	9	7	9	8	0.1	5	164	0.0	1	141	0.0	10
キツネダイ	<i>Bodianus oxycephalus</i>	0	19	4	8	0.1	6	165	0.0	0	165	0.0	0
ミヤコベラ	* <i>Cheilodactylus robustus</i>	15	1	0	5	0.1	7	169	0.0	0	165	0.0	33
ミツバモチノウオ	<i>Cheilinus trilobatus</i>	7	7	0	5	0.1	8	171	0.0	0	164	0.0	12
イサキ科													
ホシムシイサキ	<i>Pomadasys argenteus</i>	868	3,571	1,989	1,843	28.9	1	39	0.7	99	48	0.4	1,631
チヨウチヨウコシヨウダイ	<i>Plectorhinchus chaetodonoides</i>	1,941	1,814	1,552	1,769	27.8	2	43	0.7	62	54	0.3	1,419
アヤコシヨウダイ	<i>Plectorhinchus lineatus</i>	1,096	1,755	1,558	1,470	23.1	3	46	0.5	52	60	0.2	618
ヒレクロコシヨウダイ	<i>Plectorhinchus lessonii</i>	612	784	696	697	10.9	4	65	0.3	32	78	0.1	1,345
クロダイ	<i>Diagramma pictum</i>	922	415	269	535	8.4	5	77	0.2	27	83	0.1	427
アジアコシヨウダイ	<i>Plectorhinchus plicatus</i>	64	46	32	47	0.7	6	130	0.0	2	136	0.0	56
クロコシヨウダイ	<i>Plectorhinchus gibbosus</i>	16	3	0	6	0.1	7	167	0.0	0	162	0.0	20
ムスジコシヨウダイ	<i>Plectorhinchus orientalis</i>	2	2	8	4	0.1	8	174	0.0	0	166	0.0	3
エリアカコシヨウダイ	<i>Plectorhinchus schotaf</i>	5	5	0	3	0.1	9	176	0.0	0	173	0.0	3
ダイ科													
キレピアカレンコ	* <i>Dentex abei</i>	793	1,010	773	859	50.3	1	53	0.3	58	56	0.2	1,543
ミナミクロダイ	<i>Acanthopagrus siviculus</i>	1,846	33	182	687	40.3	2	67	0.3	42	71	0.2	2,619
ナンヨウウチヌ	<i>Acanthopagrus bairdi</i>	3	329	150	160	9.4	3	111	0.1	9	111	0.0	12
キントキダイ科													
チカメキントキ	* <i>Cookeus japonicus</i>	2,857	3,408	4,792	3,685	99.9	1	20	1.4	179	33	0.8	2,166
クルマダイ	* <i>Pristigaster nipponia</i>	4	4	0	3	0.1	2	177	0.0	0	173	0.0	6
ニシソコ	Clupeidae	453	1,190	644	762	100.0	1	61	0.3	29	81	0.1	1,540
リュウキュウドロコイ	<i>Nematolosa come</i>												

*9 マチ類などと混獲される深層性種と考えられるが、沿岸性種と同じセリ名称として扱われるので掲載した。

表1. 続き4

種	推定漁獲量				推定生産額 ^{*1}				推定漁獲尾数						
	2008 (kg)		2009 (kg)		2010 (kg)		*1平均(kg)		科内順位	総合順位	構成比 (%)	2008 (尾)	2009 (尾)	2010 (尾)	平均(尾)
	2008 (kg)	2009 (kg)	2010 (kg)	2008 (kg)	2009 (kg)	2010 (kg)	平均(kg)	構成比 (%)							
クロサギ科															
ツツバリサギ	137	369	89	198	30.8	1	105	0.1	9	112	0.0	265	440	184	296
セツバリサギ	748	303	287	446	69.2	2	79	0.2	29	80	0.1	1,696	1,143	571	1,137
イトトウダイ科															
トガリエビス	1,144	1,232	1,103	1,160	96.9	1	49	0.4	191	31	0.8	2,329	2,791	2,580	2,567
アカマツカサ	29	29	0	20	1.6	2	147	0.0	1	144	0.0	114	114	0	76
アオスジエビス	16	16	0	11	0.9	3	160	0.0	0	157	0.0	39	39	0	26
エビスダイ	16	5	0	7	0.6	4	166	0.0	0	173	0.0	13	5	0	6
コサチ科									28						
ミナミマコチ	497	287	37	274	34.9	1	97	0.1	5	122	0.0	492	256	50	266
エシマコチ	389	597	546	510	65.1	2	78	0.2	23	89	0.1	227	373	301	300
イシガキ科															
イシガキダイ	124	79	90	101	100.0	1	124	0.0	13	99	0.1	72	56	87	72
オニオコセ科															
オニダルマオコセ	141	102	63	102	100.0	1	123	0.0	5	123	0.0	80	35	32	49

*9 マチ類などと混獲される深層性種と考えられるが、沿岸性種と同じセリ名称として扱われるので掲載した。